

## 平成 30 年度 第 3 回図書館協議会 会議録

◎開催日時 平成 30 年（2018 年）12 月 12 日（水）19 時～21 時

◎開催場所 野洲図書館 会議室

◎出席者 早川久登委員、松山裕子委員、川端初美委員、國松完二委員、遠藤正一委員、高野真知子委員、吉野澄子委員（委員 合計 7 名出席）  
教育部次長、図書館長、司書

欠席【委員】 3 名（五十嵐芳子委員、築山晴菜委員、増田多美子委員）

傍聴者 なし

\*配布資料について

ここに掲載した以外の資料については、図書館本館および中主分館で、図書館協議会会議事録とともに公開しています。

### 1. 開 会

### 2. 議 事

#### （1）図書館評価について

【事務局】（資料に沿って説明。第 2 回図書館協議会で意見をいただいた箇所を 5 件変更。内訳は目標数値の変更 4 件、目標数値の定義の変更に伴う実績数値の変更 1 点）

【委員】団体貸出について、貸出冊数も大事だが、利用団体の登録数も合わせてみると、変化がわからない。学校、園のうちどれくらいが利用しているかがわからないといけない。

【委員】学校の利用は先生によるところがあるとの説明だったが、利用に抵抗がある先生には、敷居が高いというか、利用しにくい理由が何かあるのですか。

【館長】平日が 18 時閉館になったことと、利用案内がそれぞれの先生の手元に行っていない、またはもらっていても、分量が多いので忙しくて中まで見ることが難しいのが理由かと思います。1 枚の見やすいレイアウトのもので要点がわかりやすいものを作るなど、利用案内を見てもらえるような工夫をします。

【委員】団体貸出の目的は、図書館までなかなか来られない人のためだと思っています。家庭も含めて図書館に行けない、利用できない人に対する提供の形だと思っています。

【館長】団体貸出を増加させるためには、いろいろな団体向けの対応が考えられますが、まず、学校の先生に向けての広報をする予定です。

【委員】団体貸出の統計と学校での個人貸出の統計は分けた方が良いでしょう。

【館長】団体貸出と個人貸出の統計は分けて取っています。

【委員】配布資料①（評価項目）の中主分館の貸出冊数過去の実績が、配布資料②（利用状況の推移）の数字と違いますがどちらが正しいのですか。

【館長】配布資料②の方が正しいので訂正します。

### (2) 利用者アンケートについて

【事務局】(アンケート原稿案に沿って説明。第1回図書館協議会でいただいた意見を元に昨年度のアンケート様式を変更した。平成31年2月の金曜、土曜の2日間でアンケートを実施する予定)

【委員】アンケートはどれくらいのサンプル数を見込んでいるのですか。今回はどうでしたか。

【館長】正確な数字は手元に資料がないのでわからないが、すべて合わせて1000前後だったと思う。(会議後確認：652枚配布 650枚回収 回収率99.6%)

【委員】『裏面もあります』の表示はもっと強調した方が良いのでは。フォントを大きくしたり、ふくろうのキャラクターをつけるなど。

【委員】レファレンスの問いは、前回に比べてわかりやすくなった。

【委員】内容は変わらないが、強弱がついているからか見やすくなった。

【委員】昨年が3月で、今年が2月に実施というのは、集計を早く取って来年度に活かすためですか。

【館長】昨年も本当は2月にする予定だったが、事情があり2月に人手が足りずに3月にすることになった。

【委員】2月は利用が少ない時期で雪が降ったら人がますます来ないかもしれない。利用者が多くなる7・8月にしてみても良いのではないですか。

【委員】よいアンケートだと思うので、2日間に来ない人、多くの人に参加してほしい。利用者の声を聞くという点では、別の時期にもっと長い期間、常設で置いておき、実施することはできないか。

【委員】2月はこれとして、8月に1ヶ月常設で置いておくなどはどうですか。

【次長】集計しやすすくないとたいへんなので、実施する場合は、簡単な内容にする必要があります。状況をみて考えます。

【委員】設問がよくできている。2日間だけではもったいないので検討してほしい。

### (3) 今年度の利用状況について

【事務局】(11月末までの利用状況を表とグラフにした資料で説明。全館合計では、前年同月までと比較して微減。貸出冊数は減っているが貸出人数はほとんど変わらない。守山市民だけの3年間の月別利用状況を示した資料を提示して説明。新館建設のため休館し仮設図書館になったときH28年9月からと、仮設が休館したH30年8月に守山市民の登録者数が急増。新館が開館した今年11月には登録者が減少。貸出数も減少)

【委員】(野洲図書館の利用は) 守山市の新館の影響で間違いなく減っている。(守山市民の野洲図書館の利用は) 半分くらいになると思ったがそれほど減っていない。新聞に大々的に載ったので、もっと利用があると予想したが、それほど多くなかった。

これだけ大きな図書館を建てられたのだから年間 100 万冊を超える貸出を達成してほしいと思っている。新聞報道では開館月の貸出冊数は 10 万冊に届かなかったように思ったより利用が伸びなかったという印象を持っている。本が足りていなかったのではないか。

【次長】守山図書館ができたのだから、利用が減って当たり前。利用が落ちたのではなく、元に戻ったと考えるべきだ。守山市民のための施設ではないので、一喜一憂する必要はない。野洲市民にどれだけ借りてもらえるように伸ばしていくのが大事である。

【委員】逆に守山図書館の野洲市民の利用状況は聞いていますか。その状況は把握しておくべきです。10 月までとどのように変わったか、湖南 4 市の図書館の利用の変化をみておくことが必要です。

【委員】守山図書館に学習コーナーができたことにより、草津市では議会で質問が出ています。学習室、カフェ、読書通帳など。県内の周辺の自治体への影響がありますが、野洲では質問は出ませんでしたか。

【次長】学習室についての要望が会派要望では出ました。図書館のフリースペースでは学習するという利用はできますが、それより子どもの居場所作り、中高生の不登校等の問題があります。このことは図書館に限らず考えていく必要があります。

【委員】野洲のフリースペースを学習スペースとして使われるかと思っていたが、あまり使われていない。

【委員】守山の状況を見ると、無法に近いのでこれからもっと問題がでるのではないかと思う。飲食を認めると落ち着きたい大人は行きにくくなる。

【委員】(守山は) 大きく報道され、人がたくさん集まってにぎやかで落ち着かない。

【委員】野洲図書館では最近、座っている人が減っている、スペースが空いていることが多い気がします。

【委員】守山では書架の空きスペースが目立つ。貸出に出ているからなのか、これから本を入れるのでしょうか。

【委員】今年度予算でまだすべて購入できていない状態だと思います。本が足りていない。前の年から数千万円の予算をつけないと。今年の予算で 4 千万円くらいしかつかなかった。スペースに比べて本が足りていない。

【委員】野洲の方が調べやすい。守山の方がにぎやかで本がない。野洲の方が私は良い。

#### (4) 滋賀県公共図書館協議会交流会について

【事務局】(平成 30 年 11 月 24 日(土)に守山市の図書館で開催された交流会について報告。県内の図書館協議会委員、図書館職員等が参加して開催。野洲市からは、図書館協議会委員 3 名と館長が参加。交流会の中で、守山市の図書館の見学も行われた。)

参加された委員のかたにも感想、意見をお願いします。

【委員】(守山図書館の見学について) 自動貸出機は費用を投資しないと導入できな

いのですか。

【委員】本に IC タグを貼る必要があります。システムとしてはパッケージ化されています。貸出機を導入した図書館では、利用者が機械に流れるところもあれば、カウンターの方が利用が多いところもあります。

【委員】自動貸出機は良いかな、と思ったが、すぐに不具合が出た。並べ方にもよるのでしょうか。

【委員】IC タグが出している電波の周波数によって読みにくい場合があるようです。長浜市が導入予定の IC タグは籠に本を入れたままでも読み取ると聞きました。

【委員】中高生の利用が多く、守山市の図書館は良いな、と思う一方、ルールを作らないと無法地帯になるとも感じました。

(交流会の) グループ協議では、高島の方から現状を聞きました。東近江市は合併後も各地域の特徴を残しているが、高島はそうはならなさうだとのこと。

【委員】どこの市町でも公共施設の再編を検討しています。高島市は図書館を6館から2館に減らすとしていますが、計画に具体的に細かく書きすぎたのではないのでしょうか。

【委員】見学が入ったので議論の時間が少なくて残念だった。守山の図書館は素敵だった。子ども達が多く活気がある。野洲市と利用者の平均年齢が違う。

【委員】守山図書館は若い人の利用が多い。野洲は高齢者が多い。

【委員】読書手帳は野洲でも取り入れたら良いのではないか。利用が増えるのではないですか。守山の館長に聞くと、(通帳が) もうすぐなくなるくらい好評のようです。

【委員】同じグループに守山の図書館協議会の会長がいたので「学習室は反対しなかったのか」と聞くと「時代が変わったと思っている」とのことでした。

【委員】学習コーナーについて、これまでは野洲にも学習室があって、読書につながっていったらよいと思っていましたが、守山の状況を見て、後ろ向きな気持ちになりました。若い人が机を囲んで勉強に励んでいるのは良いことだと思うが、ここはどこ?と思うとちょっと違和感がある。こちらが遠慮しながらになる。勉強の邪魔にならないようにと足音を忍ばせながら気を使いながらになる。本に集中できる場ではない。図書館とはどういうところか、本の探検の場、本を探す場です。守山を見学できたおかげで野洲の素晴らしさを改めて感じた。図書館らしい図書館であると感じた。守山の良いところは参考にして、貸出増加につなげられたら良い。たとえば守山のYAコーナーは充実していた。市内の中高生から募集したPOPを飾ったりしている。守山は明るすぎても落ち着かない。図書館は明るくなくてもよい。明るすぎると落ち着かないので、野洲ぐらいの光彩の中で図書館探検ができるのがよい。守山もこれから落ち着いて行って違う景色になるかもしれない。うらやましいという気持ちは湧いてこなかった。

【委員】カフェは独立採算なのですか。

【委員】そうだと思います。賃料も払っているはずですが。

【委員】新館整備でスチール製の本棚を採用したのは、(県内では) 守山が初めてではないでしょうか。これまで県内図書館の書架整備は木製が中心でした。スチール製は時間が経つと痛みが目立ってきます。木製書架のように時間が経てばだんだん味が出でてくるものではないので残念に思っています。

【委員】守山市立に学習コーナーができたことで、県内図書館の職員間で学習室設置の是非について議論がしにくくなるのではないかと心配しています。これまで滋賀県では図書館に学習室は設置しない、必要ないという共通理解で図書館づくりをすすめてきています。前県立図書館館長の前川恒雄さんも大反対されている。時代が変わったという考えもあるが、県内の図書館員が図書館周辺の人も含めて、学習室を設置したことがよかったのか、議論し、検証して行ってほしいと思っています。

【委員】市町村別の学力調査で、守山が上がっていたら学習室が評価されるのではないかと。

【委員】野洲は天井が高い。守山は2階がある部分はやはり暗く、圧迫感がある。守山はテラスがあるのはよかった。

#### (5) その他

- ・図書館協議会委員の公募について、

【事務局】来年2月に募集する予定です。

- ・全国図書館大会について

【事務局】野洲図書館の職員が全国図書館大会で発表しました。発表原稿を資料で配布しています。

【委員】発表した職員から感想などを聞きましたか。

【館長】発表した分科会には参加者も多く、聞いてくれたようです。

- ・新聞記事について

【館長】(京都新聞の11月7日の記事について説明)

公共図書館はそもそも何の目的で設置されているのか、施設の目的を押さえずに書いている記事です。「図書館の新しい姿」「新しいありかた」「貸出だけではなく新たな可能性」などの言葉を並べていますが、目新しくみえるものを並べただけで、本質を把握していません。市民が必要とする資料と情報を提供することが図書館の基本的な目的で、これを抜きに目新しいことだけに労力を注ぐのは本末転倒。

守山の図書館は、これまでと同じく基本的なことをしっかりした上で、さまざまな可能性を広げようとしている。県立図書館に取材していますが、貸出が減っている、危機感がある、だから新しいことをしなければ、という図式を作っているが、実際にはこのように回答していないと聞いています。

- ・その他

【委員】 以前マイナンバーカード利用の話があったが、どうなっていますか。

【委員】 現在、マイナンバーカードを利用している図書館はありますが、機械に制約があるため導入は広がっていないようです。図書館で導入が進めば、マイナンバーカードの普及が進むということで国が進めていますが、費用もかかるため、カードの普及はなかなか進まないようです。

【次長】 マイナンバーカードの普及は野洲でも進んでいません。野洲は20%ほど。コンビニでも書類の発行ができるようになりましたが、コンビニより市役所の窓口でもらう人の方が多いようです。コンビニだと不安なのと、聞き間違えて違うものが出てくる場合もある。市役所なら言えば全部やってもらえるのでそちらの利用の方が多い。

【委員】 パソコンが替わるという話はどうなっていますか。

【館長】 コンピュータシステムの更新は6月頃です。

野洲図書館 図書館の評価について評価項目(案)

	分野	項目	目標【H34 (2022年)】	目標 (H30)	備考	「提言」の該 当箇所	取組み方法	28年度 の実績	29年度の 実績	自己 評価	課題・問題等	外部 評価	外部評価の意見
1	貸出	貸出冊数 (個人貸出、市民+在勤者)	540,000	539,900		(1) ~ (11)	「PRの工夫」 ・ブックトークやおはなし会のときのPR (「お友達を誘って図書館へ」) ・ブックスタート時に、本を渡すだけでなく図書館の利用のメリットをPR ・市内施設へのチラシの配布 ・本庁ブックポストの存在感を上げる 「来館者と本との出会いのきっかけ作り」 ・特集コーナーを目立たせる ・中央特集コーナーの設置頻度を上げる (最低年6回) ・カウンターの「今日のおすすめ」 ・棚作り (棚内の表紙見せやPOPのような工	539,896	531,355	B	前年比△1.5%。長期的に微減傾向が続いている。未利用者への働きかけが必要。	C	・人口が減っていない中での貸出減少は大きな課題です ・取組みがPRの工夫だけでは寂しいです ⇒追加の取組みを検討願います
2	貸出	中主分館の貸出冊数 (個人貸出、市民+在勤者)	39,000	38,800		(1) ~ (11)	購入図書の内容見直しおよび本館の資料との入替え ”ない本でも借りられる” ことのPR 中主利用の利便性をあげる仕組みづくりの検討 (ホームページからの在架資料への予約など ※例) 中主で借りたいが本館にしか在架資料のない本への予約) 中主分館でのおはなし会の実施を検討	38721 ↓ 39381	36829 ↓ 38012	C	前年比△4.9%。NO1と共通の課題の他に蔵書の見直しが必要。	C	・中主分館はまだ認知度が低いと感じる ・中主分館こそPRが必要ではないですか ・中主分館でもお話を開いてはどうですか
3	貸出	人口一人当たり貸出冊数 (合計)	12.8	12.7	他市と比較するときは市外の利用も含めた合計を人口で割ることが一般的。個人貸出合計/人口	(1) ~ (11)、(14)	①一般向け利用啓発のポスター (チラシ) 作成②転入者向け簡易案内作成③市内の会社向けの利用案内作成	12.7	12.6	B	NO1と課題が同じ。取組の②は年度末に実施したため効果がまだ出ていない。③は作成済だが配布が未実施。	C	・目標自体が高い数値であることは理解しますが、目標未達であることから”C”判定とします
4	貸出	市の児童一人当たり貸出冊数 (市民のうち児童)	12.5 ↓ 12.9	12.3 ↓ 12.7	市内の児童 (0歳~12歳で積算) の貸出	(4) (5) (14)	①児童向け行事のチラシ作成②転入者向け簡易案内作成③学校・園に出向いた際に図書館の利用をPR④図書館HP内児童用ページの改訂⑤	12.2	12.6	A	一般の貸出の微減に対し、児童 (0~12歳) の貸出冊数は横ばいまたは微増傾向にある。予定の取組みは30年度に実施予定。	A	・中主分館でもお話を実施されてはどうですか

	分野	項目	目標【H34 (2022年)】	目標 (H30)	備考	「提言」の該 当箇所	取組み方法	28年度 の実績	29年度の 実績	自己 評価	課題・問題等	外部 評価	外部評価の意見
5	貸出	団体貸出冊数	27,000 ↓ 29,000	25,900 ↓ 28,200	※H29上半期12223冊 H30上半期9951冊 年により、数値にバラつきが出る。学校での運用に対する機運の上がり下がりの影響が大きい(先生が忙しく、よほどのモチベーションがないと難しい)。現時点で各校への配本までは難しい。学童はコンスタントに利用している。現在50冊までとしているが、この制限を緩和すると棚の本が少なくなってしまう恐れもある。	(11)	団体貸出セット数の追加等 読書活動推進講座でのPR(学校・園対象)	25,574	28,068	A	利用が増えても要望時期が重なって希望に添えないことがないように留意が必要。	A	・団体貸出の要望が活発なようです ⇒H34の目標値を見直しを要望します
6	登録	市民の登録率	22%	21.8%	実利用者数/市の人口	(1) (14)	①一般向け利用啓発のポスター(チラシ)作成②転入者向け簡易案内作成③市内の会社向けの利用案内作成 ④小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	21.7%	20.7%	C	NO1と課題が同じ。	C	・図書館を利用されていない方へのアンケートを検討してはどうですか(利用しない理由を聞き、対策を検討するため) ・小中学校への申込みの働きかけを検討願います
7	登録	市民の新規登録者数	1,200人	1,180人		(1)	転入者への働きかけブックスタートにおいて赤ちゃんから登録可能な点をPR 小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	1,173人	1,028人	C	転入者用の案内を年度末に作成したため効果がまだ出ていない。	C	・図書館を利用されていない方へのアンケートを検討してはどうですか(利用しない理由を聞き、対策を検討するため) ・小中学校への申込みの働きかけを検討願います
8	問い合わせ	資料に関する問い合わせ件数、レファレンスに関する認知度・満足度	件数:5,300件 認知度:60% 満足度:80%	件数:5,180件 認知度:50% 満足度:70%	※レファレンスに代わる用語の検討(調べ物、そうだんだ)	(3)	日常の窓口業務の目配り、フロアワーク、アンケート(認知度・満足度を計る)	5,147件	5,474件 認知度:49% 満足度:92%	A	館内での案内は29年度当初に数十枚設置している。認知度を更に上げるためには別の手立てを考える必要がある。	B	・“レファレンス”という言葉がわかりにくいために認知度が低く出ているだけではないですか ⇒来年度はアンケートを工夫されてはどうでしょう
9	蔵書	郷土資料、地域資料の受入冊数	420冊/年 ※H28 371 H27 418 H26 592 H25 481 H24 303 H23 424 ☆H25以降、寄贈の郷土資料の受入れを推進し冊数が上昇している。現在、受入れが妥当かどうか微妙な資料が多く残っているため、このストックの受入れは減少傾向となる見通し。	420冊/年		(2) (13)	市役所各課作成資料の収集。市HP上の資料の受入等。 ※取り組み方法について現在検討中 ※資料が出るかどうかという外的な要因によって受け入れ冊数が変動するため、数値は働きかけの部分を強化する方向で検討	371冊	414冊	A	30年度に各課への依頼方法、収集方法を見直す予定	B	・市役所の資料等云わば身内の資料が集められていない ⇒目標値が妥当か確認が必要ではないですか



	分野	項目	目標【H34 (2022年)】	目標 (H30)	備考	「提言」の該 当箇所	取組み方法	28年度 の実績	29年度 の実績	自己 評価	課題・問題等	外部 評価	外部評価の意見
10	集会行事	おはなし会参加人数	3,000人 ↓ 1,150人	2,750人 ↓ 1,070人	館内での職員実施のおはなし会の参加人数で積算(学校等から依頼があって館内で実施したものは除く)	(4) (5)	チラシ等によるPRの工夫 養護学校などのおはなし会は実施済み。来館の障害者団体へのおはなし会も実施(2ヶ月に1回)。発達支援センターのドリーム教室通所者への読み聞かせも実施(移動図書館や来館貸出し時) 取り組みとは別に、開催日の天候が参加者の多寡にかなり影響を及ぼす	2,727人 ↓ 954人	3,437人 ↓ 1,048人	A	出張おはなし会の要望が増えたため大きく伸びた。このうち、館内でのお話し会は日曜の開催時間を午前に変更したこともあり、前年比94人増。外部からの依頼のものは図書館の努力以外の要素が多いため、館内での職員によるものに対象を変更。	A	・おはなし会への要望が高いようです ⇒H34の目標値を見直しを要望します ・養護学校など今まで読み聞かせに行っていない施設への読み聞かせも開拓されてはどうですか
11	連携事業	関係機関、団体との連携事業 ※2018上半期 市機関との連動特集 設置7件 おはなし団体講演会2本	12回/年 ↓ 20回/年	7回/年 ↓ 18回/年	資料の特設や展示など。	(12) (13)	掲示板による呼びかけ等	5回	17回	A	朗読会、生物多様性の展示、ほか資料展示14回。目標数値の見直しが必要	A	・連携事業を活発に実施いただいて評価できます ⇒H34の目標値の見直しを要望します
12	障がい者サービス	郵送貸出、宅配の実利用者数	18人 (登録率1%)	3人 ↓ 7人	サービス対象の手帳保持・要介護者：総計1733名 図書館利用カード登録者でサービス対象者数は不明 長浜市(人口119748人 市面積539.48㎡ H28年度：郵送貸出186冊 のべ88人、実利用者数10人 宅配不明) 野洲市(人口51015人 面積80.14㎡ H30年度上半期実績：郵送貸出99冊 のべ30人、宅配160冊 のべ13人、実利用：郵送貸出し3人、宅配3人)	(8) (9)	HP等での広報、関係機関へのPR等	-	3人	A	29年度は広報に1回掲載、HP掲載したが、それ以外のPRを30年度から取り組み予定。	A	・実施するからには、H34の目標値1%は低すぎるように感じます ⇒H34の目標値の見直しを要望します

	分野	項目	目標【H34(2022年)】	目標(H30)	備考	「提言」の該当箇所	取組み方法	28年度の実績	29年度の実績	自己評価	課題・問題等	外部評価	外部評価の意見
13	待遇	職員の対応についての満足度	90%	85%	アンケートより：満足410(63%)、やや満足115(18%)、どちらでもない35(6%)、やや不満2(0%)、不満1(0%)、無回答85(13%)→満足+やや満足81% この項目に自由記述欄がないため、全体の自由記述より確認。ほぼ職員については好意的なコメントのみ。1件、「職員さんによってあまり対応してくれなかったという印象もあり」(レファレンスに関する自由記述より)というものがあつた。この件に関してはレファレンスインタビューの不足により要求と回答のミスマッチが発生したものであると思われるので、研修を行い改善を図りたい。経験の浅い司書に起こりがちな失敗であるといえる。 その他、待遇の改善も含め、しかるべきトレーニングを実施したい。	(15)	アンケートにより満足度を計る	-	81%	B	無回答が前回25年度の6%から14%へ上がっている。満足度は85%から81%へ減少。自由記述ではおおむね肯定的な感想が多いが、否定的な意見を参考に全職員の窓口対応を向上させるようつとめる。	C	・コメントが概ね良好なことで無回答が増えていることから、職員が回りに居るところでは職員の評価を書きにくいのではないのでしょうか ⇒アンケートのやり方の工夫が必要ではないでしょうか ・アンケートのコメントを確認いただき、改善への具体的な落とし込みと取組みを要望します

\* 図書館協議会の「提言」の番号は「提言」p6の「野洲図書館のこれからのサービスのあり方」の項目番号。

\* 上記目標に入っていない項目は(16)施設・設備(17)図書館情報システム。どちらも毎年検討し、予算化されたものは実施している。

評価基準(案)

A	目標を達成できた
B	目標をある程度達成できた
C	目標をあまり達成できなかった
D	目標をまったく達成できなかった

\* 評価の期間は5年。目標設定は5年後を設定し、それに向けて1年ごとの目標値を定め、毎年評価を実施する。

\* 評価の方法：図書館で自己評価を実施。(毎年4月末まで)それを元に、図書館協議会に外部評価を実施してもらう。

\* 平成29年度の評価は30年度に試行し見直し。本実施は30年度～34年度で作成する。

\* 貸出冊数に関する目標数値は社会的要因によるところも大きいので、県内図書館の状況とも比較して評価を行う。(県内の公共図書館の平均数値との比較など)

# 野洲図書館 利用者アンケート

平成31年 月● 日・●日 実施

☆☆ 該当する項目に○印をしてください。☆☆

## 問1 野洲図書館の本についておたずねします。

ご来館時刻 時 分ごろ

(1) 本の種類や数について

- ① 満足      ② やや満足      ③ やや不満      ④ 不満

(2) どのような内容・分野の本があればいいと思いますか。(自由記述)

本の予約・リクエストサービスについて

(図書館では、貸出中の本はもちろん、図書館に所蔵していない本についても購入したり他館から借受けたりしてご用意をし、提供する「予約・リクエストサービス」を行っています。)

- ① 利用したことがある      ② 知っているが利用したことはない      ③ 知らない

(3) 本をさがすための案内表示はわかりやすいですか。

- ① わかりやすい      ② ある程度わかりやすい      ③ 少しわかりにくい      ④ わかりにくい

## 問2 野洲図書館の職員についておたずねします。

(1) 職員の対応について

- ① 満足      ② やや満足      ③ やや不満      ④ 不満

問3 図書館では、本や資料についてのお問い合わせにお答えしたり、ご相談をお受けするサービスをしています。(たとえば、「～について書かれた本はないか」、「～の本の棚はどこか」、「『〇〇〇』という本はあるか」など。「レファレンスサービス」といいます。)

(1) このサービスについてご存知ですか。

- ① 利用したことがある      ② 知っているが利用したことはない      ③ 知らない

(2) (1)で①「利用したことがある」に○をした方におたずねします。利用してみていかがでしたか。また、その理由についてもよろしければご記入ください。

- ① 満足      ② やや満足      ③ やや不満      ④ 不満

【理由】(自由記述)

裏面もあります。

**問4 あなたのことについて教えてください。**

(1) お住まい

- ① 野洲市 ② 守山市 ③ 栗東市 ④ 草津市 ⑤その他 ( )

(2) 年齢

- ① 15才未満 ② 15～19才 ③ 20代 ④ 30代 ⑤ 40代  
⑥ 50代 ⑦ 60代 ⑧ 70才以上

(3) 性別 (任意記入) ( )

**問5 野洲図書館の利用についておたずねします。**

(1) どれくらいの頻度で野洲図書館を利用しますか。

- ① 週3日以上 ② 週1～2回程度 ③ 月2～3回程度 ④ 月1回程度  
⑤ 時々 (年に数回) ⑥ ほとんど利用しない

(2) どの時間帯をよく利用しますか。(いくつでも)

	10時～12時	12時～14時	14時～16時	16時～18時
平日				
土・日				

(3) あなたは図書館でなにをしますか。(いくつでも)

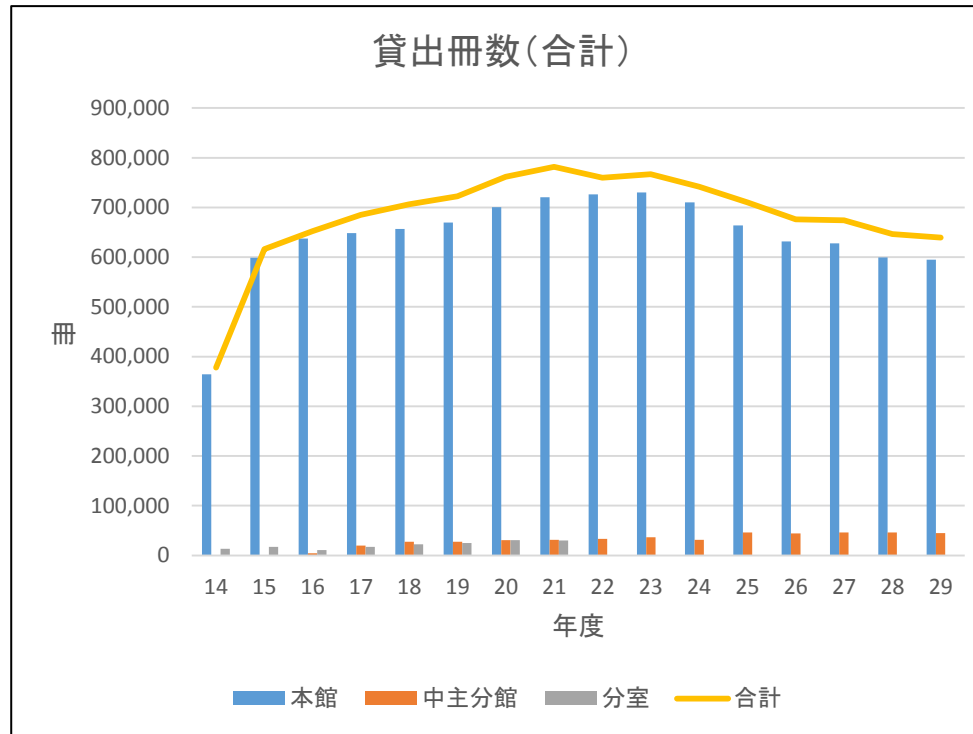
- ① 本・雑誌・CD・DVDなどを借りる ② 館内で本や雑誌・新聞などを読む  
③ 館内でCD・DVDを視聴する ④ 図書館の資料を使って調べものをする  
⑤ 職員に調べものの相談をする ⑥ インターネット端末を使う  
⑦ 催し物に参加する ⑧ 家族などの付き添い  
⑨ 会議室などを借りる ⑩ チラシ・パンフレットを入手する  
⑪ 座席を使う ⑫ 余暇を過ごす  
⑬ その他 ( )

★その他、野洲図書館についてお感じになっていることがございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、よりよい図書館づくりのために活用させていただきます。  
なお、結果は後日図書館内に掲示させていただきます。

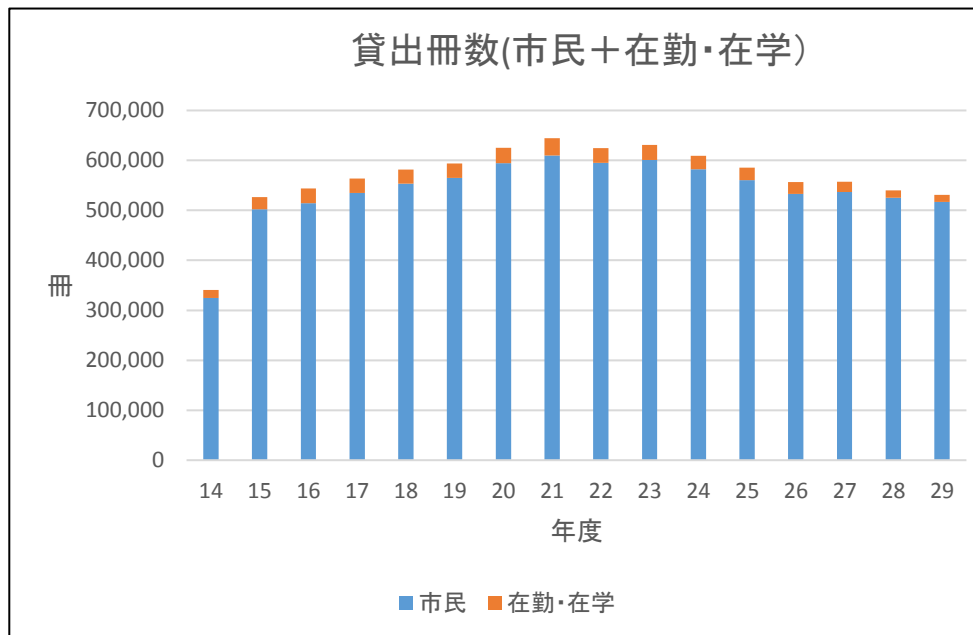
① 貸出冊数(合計)

	本館	中主分館	分室	合計
14	364,371	0	13,305	377,676
15	599,039	0	16,967	616,006
16	637,384	4,148	10,954	652,486
17	648,325	20,031	16,929	685,285
18	656,793	27,212	22,063	706,068
19	669,772	27,517	25,112	722,401
20	700,492	30,603	30,725	761,820
21	720,325	31,438	30,101	781,864
22	726,197	33,407	88	759,692
23	730,368	36,672	0	767,040
24	709,943	31,584	0	741,527
25	664,050	46,001	0	710,051
26	631,611	44,533	0	676,144
27	627,737	46,385	0	674,122
28	599,711	46,442	0	646,153
29	594,798	44,722	0	639,520
30上	302,652	23,132	0	325,784



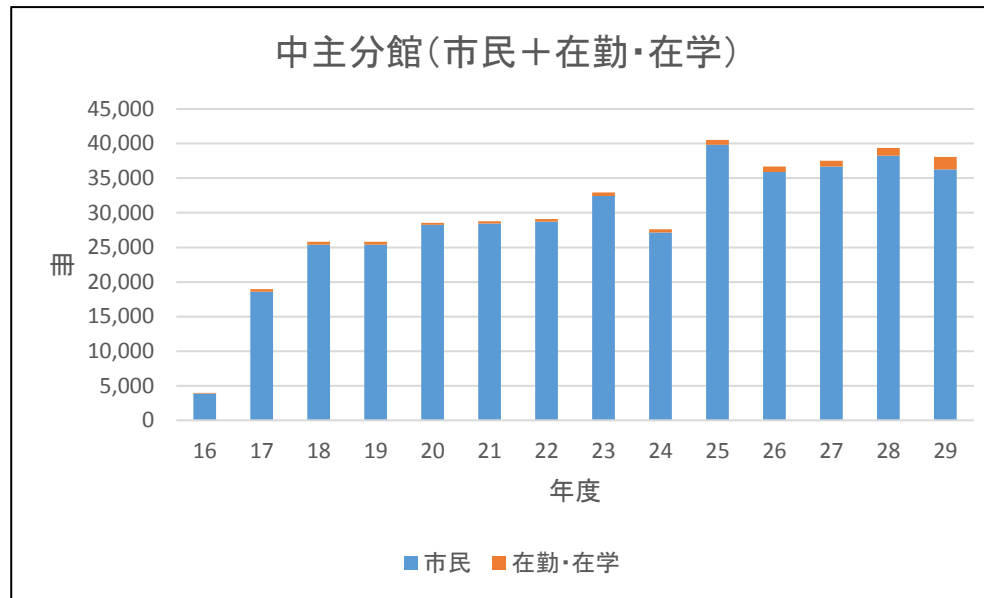
② 貸出冊数(全館・市民+在勤・在学)

	市民	在勤・在学	合計
14	324,580	15,936	340,516
15	502,121	24,528	526,649
16	514,260	29,599	543,859
17	534,890	28,564	563,454
18	553,632	27,956	581,588
19	564,934	28,741	593,675
20	594,196	31,175	625,371
21	610,109	34,417	644,526
22	595,115	29,492	624,607
23	601,017	29,797	630,814
24	582,419	26,923	609,342
25	560,694	24,683	585,377
26	532,775	23,588	556,363
27	536,814	20,657	557,471
28	525,437	14,459	539,896
29	516,736	14,619	531,355
30上	258,208	12,273	270,481



③ 貸出冊数(中主分館、市民+在勤・在学)

	市民	在勤・在学	合計
16	3,894	56	3,950
17	18,599	350	18,949
18	25,405	428	25,833
19	25,387	442	25,829
20	28,242	319	28,561
21	28,443	320	28,763
22	28,713	397	29,110
23	32,414	543	32,957
24	27,146	459	27,605
25	39,836	692	40,528
26	35,912	779	36,691
27	36,675	861	37,536
28	38,271	1,091	39,362
29	36,277	1,789	38,066
30上	18,557	861	19,418

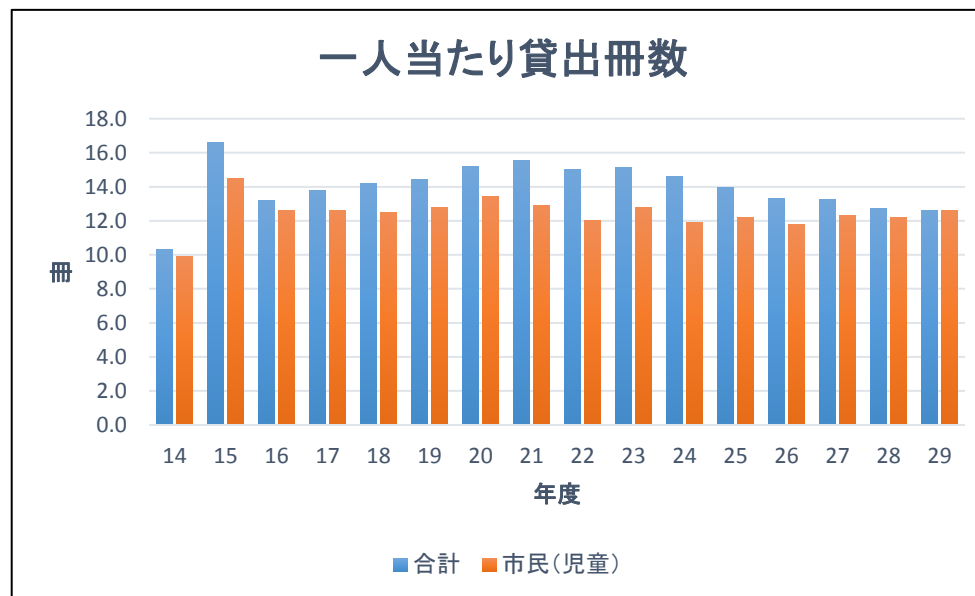


\* H30/11に再集計したため、各館毎の貸出冊数の市民・在勤・在学の内訳は正確に出せない

④ 一人当たり貸出冊数

	合計	市民(児童)
14	10.3	9.9
15	16.6	14.5
16	13.2	12.6
17	13.8	12.6
18	14.2	12.5
19	14.4	12.8
20	15.2	13.4
21	15.5	12.9
22	15.0	12.0
23	15.1	12.8
24	14.6	11.9
25	14.0	12.2
26	13.3	11.8
27	13.3	12.3
28	12.7	12.2
29	12.6	12.6
30上	6.4	6.8

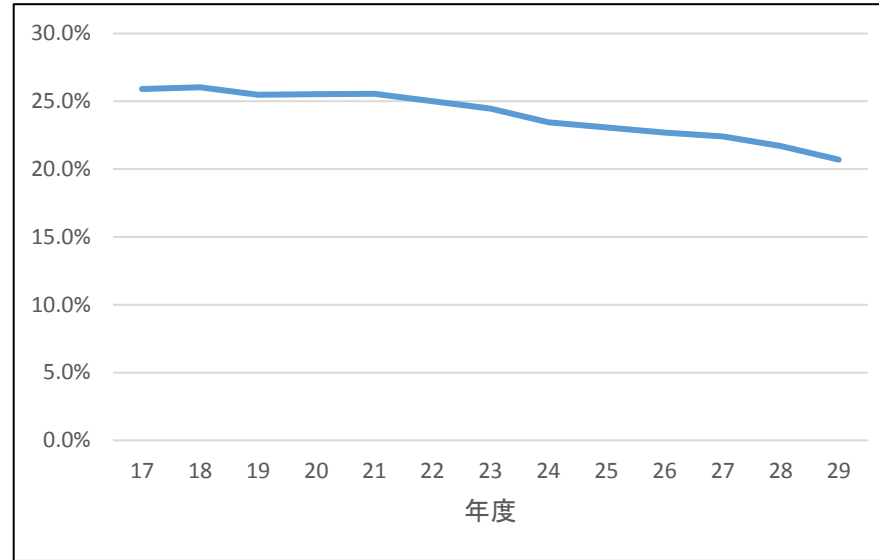
H30上児童貸出  
43411  
H30児童人口  
6399



⑤ 市民の登録率(実利用率)

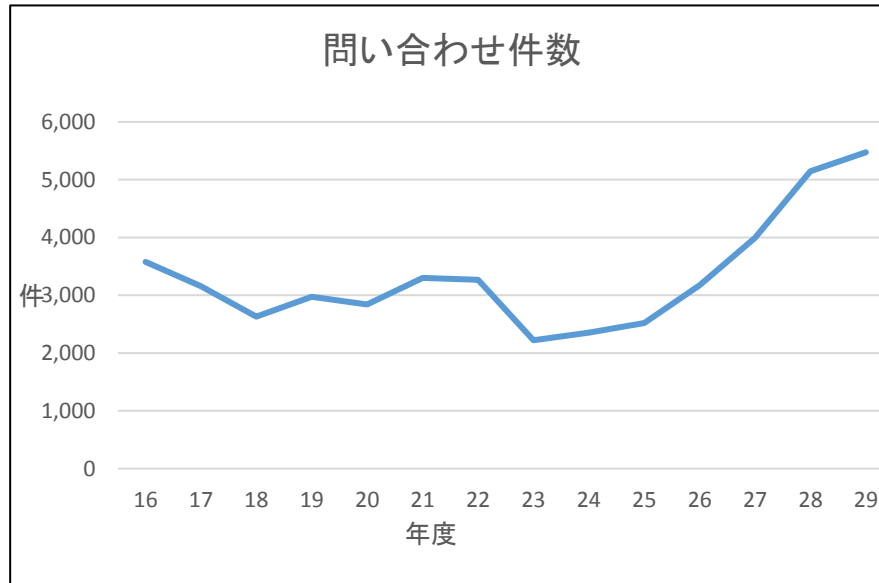
16	24.9%
17	25.9%
18	26.0%
19	25.5%
20	25.5%
21	25.5%
22	25.0%
23	24.5%
24	23.4%
25	23.1%
26	22.7%
27	22.4%
28	21.7%
29	20.7%
30/11	18.1%

H30/11月末 人口H30  
9214人 50877人



⑥ 問い合わせ件数

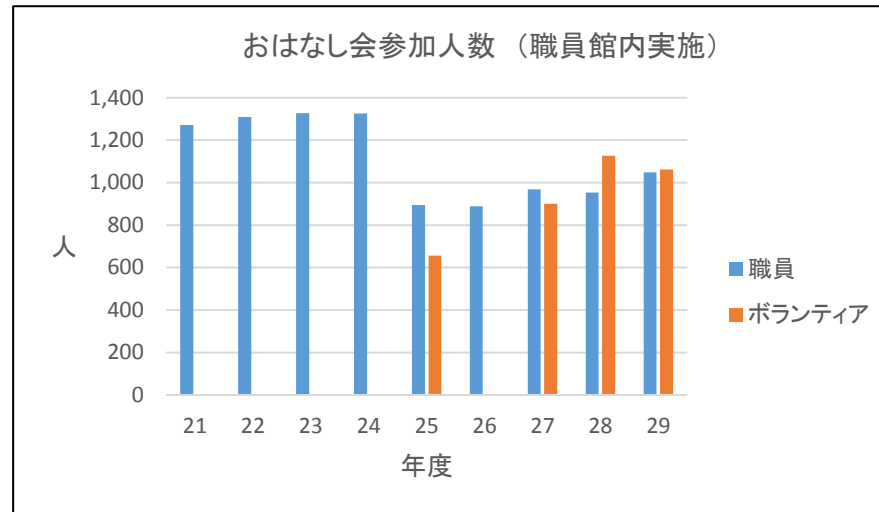
16	3,579
17	3,157
18	2,632
19	2,975
20	2,841
21	3,302
22	3,266
23	2,222
24	2,354
25	2,520
26	3,174
27	3,995
28	5,147
29	5,474
30上	2,725



⑦ おはなし会

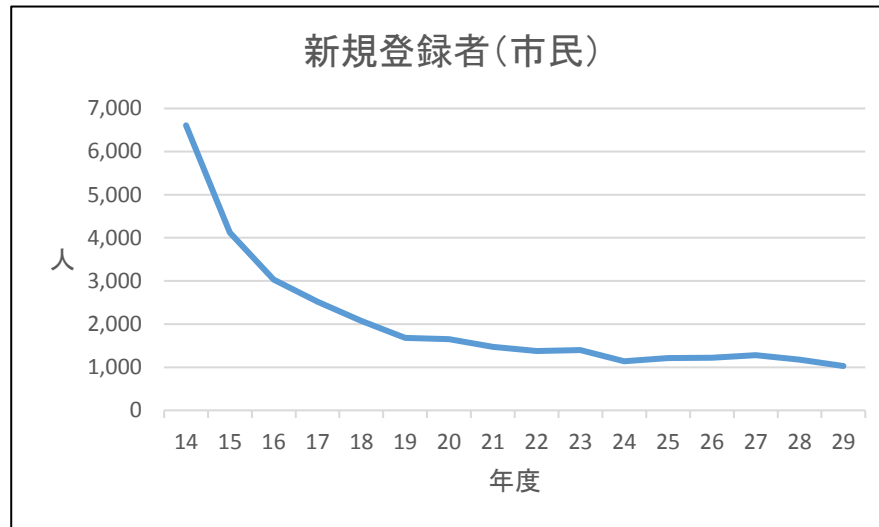
	館内			
	参加人数		開催回数	
	職員	ボランティア	職員	ボランティア
21	1,271		54	
22	1,310		57	
23	1,328		62	
24	1,326	-	61	6
25	895	656	47	36
26	888	-	48	36
27	968	901	49	36
28	954	1,127	50	45
29	1,048	1,062	55	48
30上	710	501	34	24

\*ボランティアはH24から開始



⑧ 新規登録者(市民)

14	6,608
15	4,124
16	3,030
17	2,518
18	2,074
19	1,681
20	1,647
21	1,473
22	1,373
23	1,396
24	1,136
25	1,216
26	1,219
27	1,281
28	1,173
29	1,028
30上	687



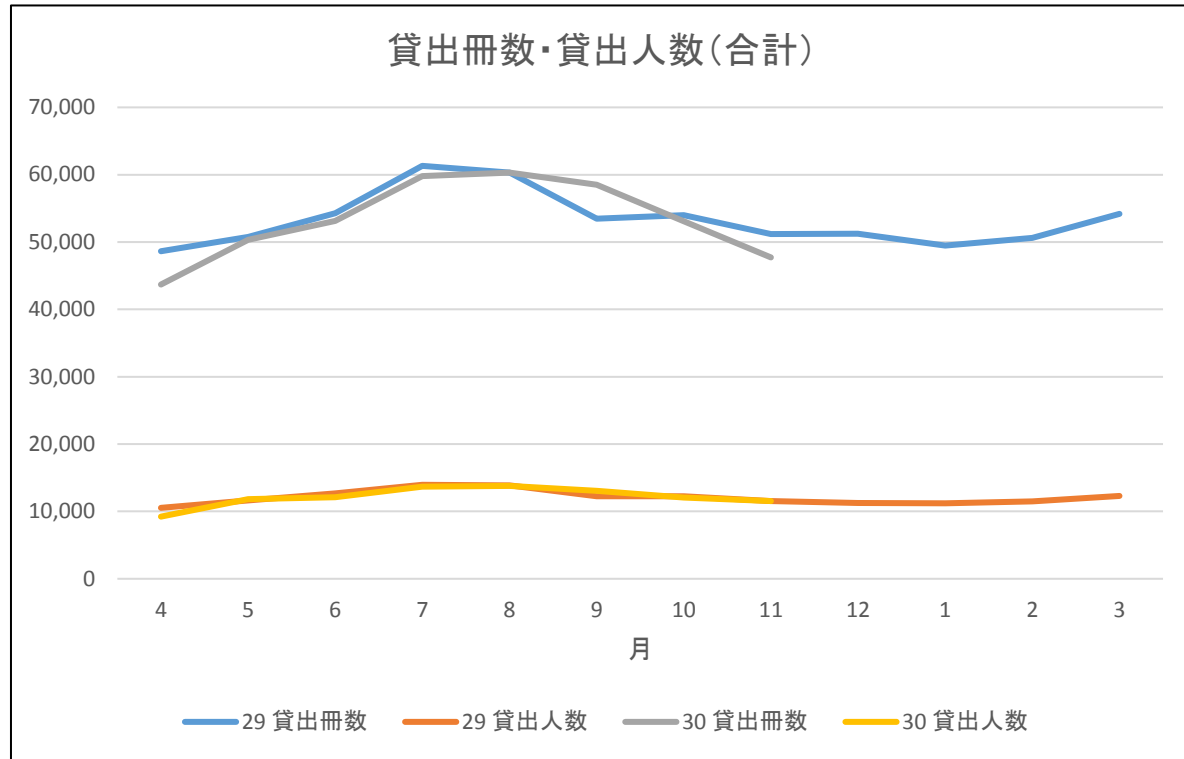


## 平成30年度利用状況(11月まで)

利用状況(月別・全館)

	29		30	
	貸出冊数	貸出人数	貸出冊数	貸出人数
4	48,637	10,532	43,693	9,230
5	50,758	11,634	50,316	11,812
6	54,264	12,684	53,162	12,111
7	61,317	13,956	59,772	13,683
8	60,338	13,862	60,315	13,790
9	53,459	12,262	58,526	13,073
10	53,997	12,249	53,093	12,072
11	51,205	11,535	47,734	11,524
12	51,247	11,243		
1	49,465	11,191		
2	50,633	11,478		
3	54,200	12,283		
合計	639,520	144,909	426,611	97,295
~11月	433,975	98,714	426,611	97,295

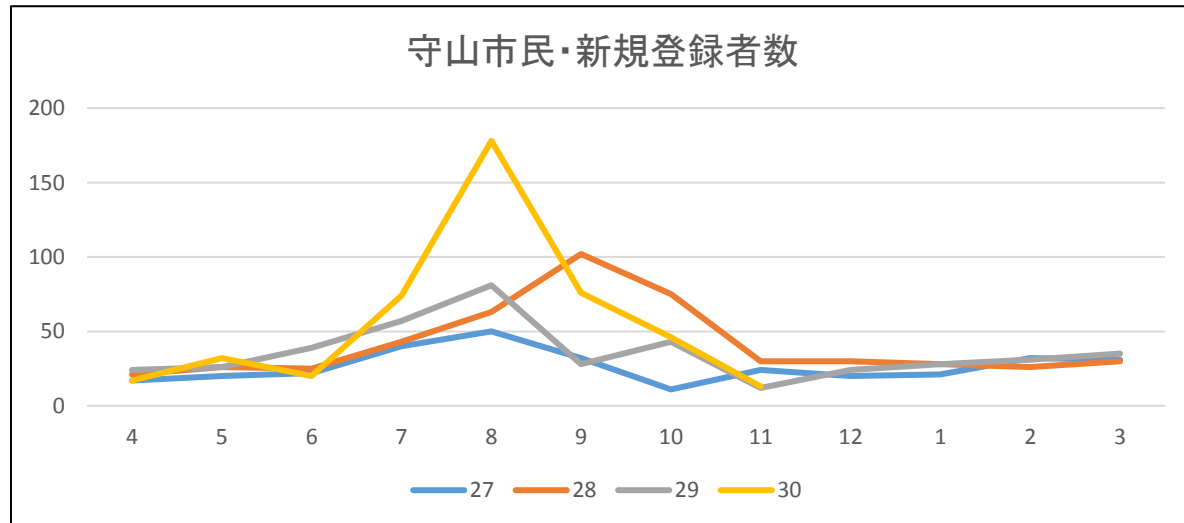
貸出冊数・貸出人数(合計)



新規登録者数(月別・守山市民)

	27	28	29	30
4	17	21	24	17
5	20	26	26	32
6	22	25	39	20
7	40	43	57	74
8	50	63	81	178
9	32	102	28	76
10	11	75	43	46
11	24	30	12	13
12	20	30	24	
1	21	28	28	
2	32	26	31	
3	31	30	35	
合計	320	499	428	

守山市民・新規登録者数



貸出冊数・貸出人数(月別・守山市民)

	27		28		29		30	
	貸出冊数	貸出人数	貸出冊数	貸出人数	貸出冊数	貸出人数	貸出冊数	貸出人数
4	6,398	1,235	5,012	966	6,441	1,225	5,595	1,076
5	8,410	1,697	5,745	1,191	6,471	1,210	6,848	1,320
6	7,453	1,484	5,712	1,153	7,124	1,383	7,015	1,265
7	9,355	1,787	7,080	1,475	8,273	1,528	8,758	1,633
8	9,759	1,904	6,646	1,362	9,951	1,884	11,176	2,149
9	8,380	1,561	7,992	1,629	7,201	1,416	10,922	2,099
10	8,679	1,747	9,181	1,804	7,716	1,523	9,854	1,868
11	7,739	1,419	7,359	1,513	6,421	1,233	4,641	1,026
12	7,614	1,447	7,054	1,270	7,041	1,334		
1	7,939	1,542	6,927	1,363	6,653	1,331		
2	7,383	1,414	7,458	1,374	7,057	1,369		
3	7,815	1,468	7,925	1,489	7,260	1,389		
合計	96,924	18,705	84,091	16,589	87,609	16,825	64,809	12,436
～11月	66,173	12,834	54,727	11,093	59,598	11,402	64,809	12,436

